

はやかわ

謹賀新年



明るい新年に 願いをこめて

12月21日、町民会館において寿さわやか
大学で、恒例の正月飾りづくりが行われました。
参加者は馴れた手つきで、正月飾りを作
成していました。



the most beautiful
villages
in japan

早川町は「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



新長期計画策定の年

町長 辻 一幸

明けましておめでとうございます。町民の皆さんには、ご家族お揃いで、希望の新しい年を迎えられたことと存じます。今年も皆さんに於かれましては最良の年になりますことをお祈り申し上げます。

国においては、暮れの衆議院選挙で政権の交代がなされ、安倍自民政権が誕生いたしました。国内外共多事多難な課題が山積している中で、新年の船出となりました。新政権の国づくりに期待をし、私たちが自分たちの町もしっかりと守っていかねばと決意をいたします。

まず、今年の早川町は、新長期計画策定の年です。平成二十六年からスタートする第六次長期計画（平成二十六年度～平成三十五年）を確かなものにして、これからの町づくりの準備をいたします。

現在町は、上流文化圏構想のもとに町づくりを進めてきていますが、今年が最終年度となります。昭和四十五年、第一次長期計画から今日まで、長期計画のもとに早川町ならではの確かな歩みを進めてき

たと確信いたします。

今回は、第六次の向こう十年の計画となります。中部横断自動車道路の完成や、リニアモーターカー建設等と変化が始まりだしている今日、これからの十年間は町の将来にとって大切な基盤を築く時に来ています。町に訪れようとしている大きな変化に対応し、将来に亘っての基礎をしっかりと造っていく決意で、長期計画の策定にみんなの知恵を結集して取り組んでまいります。

今年の町の課題も沢山あります。山梨県上げての国民文化祭に町では雨畑硯を中心としたイベントで参加します。合わせて赤沢宿町並指定二十周年などの行事等もあります。

老朽化している役場庁舎、給食センターの建設準備も始めます。そして、皆が安心安全に暮らしていける福祉や医療、住環境整備、山村留学と空き家対策、集落ごとの活性化も重要な課題です。

「みんなで作ろう、みんなのふるさと」町づくりは役場や議会だけでは決して進みません。みんなで力を合わせて今年も頑張っていきましょう。



年頭のごあいさつ

議長 望月 十四朗

新年おめでとうございます。

町民の皆様にはご健勝にて、平成二十五年の新春を迎えられたことと心からお喜び申し上げます。

また日頃は町議会に対しご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

振り返ってみますと、昨年も激動の一年でした。国政においては、先の衆議院選挙において自民党が大勝利し、三年ぶりに政権が代わりました。暮れには安倍新内閣が誕生し、国民の負託に応え停滞してきた国力の回復をはじめとして、内外共に抱えている諸課題に、果敢に立ち向かって行ってもらいたいと期待いたします。

本町においては、秋に町長選挙が行われ、町政の継続をという審判が下りました。十一月から辻町長の九期目がスタートしております。

また私ごとでもありますが、昨年九月議会において、望月久弘議長の後を受けて議長に推挙していただきました。名に恥じぬよう全力で取り組んでまいります。皆さんのご叱正を宜しくお願いいたします。

ます。

町は、二十二年、二十三年と大きな災害が続きましたが、昨年は復旧も一通り目途がつかしました。長い間の交通止めにより人々の入り込みが少なくなってしまう、行き来ができないことが地域の活動を奪い、町民生活の全てにわたって影響を及ぼしました。これが、この度の災害最大の後遺症でした。

しかし、次第に回復しつつある事は良かったと思います。活力のある町を目指すことは、災害にも強い町でなくてはなりません。議会といたしまして、最善の努力をいたしてまいります。

今年も町政の課題はたくさんです。その課題に対し議会の立場で皆さんの声を広く反映して、町民総参加の町づくりに努めます。忌憚のない皆さんの声を議会にお届けください。

今年の秋、議会におきましては任期満了の時がきます。町の将来に向かって、議会人として議合一丸となって任期一杯勤めてまいりますので、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十四年度一般会計補正予算等を承認

12月町議会 定例会議案

十二月町議会定例会が、十二月十一日に開かれ、平成二十四年度一般会計当初予算等が慎重に審議され、原案通りに承認されました。審議の内容は次のとおりです。



専決事項

◆平成二十四年度早川町一般会計補正予算 (第四回)

衆議院の解散にともなう総選挙を執行するための経費を措置する必要が生じたが、議会を召集する時間的余裕が無かったために専決したものです。

条例

◆早川町暴力団排除条例中の改正

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律の一部改正に伴う改正です。

◆早川町町営住宅設置及び管理条例中改正の件

◆早川町町営単費単独住宅設置及び管理条例中改正の件

右記の二件の条例改正は公営住宅法の一部改正にともなう改正です。

◆早川町議会委員会条例中改正の件

議会運営について、常任委員及び議会運営委員の任期を改正するものです。

予算

◆平成二十四年度早川町一般会計補正予算 (第五回)

歳入歳出それぞれ三千四百二十二万五千円を追加し、予算総額二十二億五千九百九十三千円となりました。

(歳入の主なもの)

▽地方交付税

三千三百七十万五千円

(歳出の主なもの)

▽農林水産業費

三百八十三万円

▽土木費

四百七十一万四千円

▽教育費

千八百九十六万九千円

◆平成二十四年度早川町簡易水道事業特別会計補正予算 (第三回)

財源の組替によるものです。

◆平成二十四年度早川町農業集落排水事業特別会計補正予算 (第一回)

歳入歳出それぞれ六万九千円を増額し、予算総額は二百五十八万八千円となりました。

その他

◆峡南広域行政組合規約中変更の件

災害弱者緊急通報システム(ふれあいペンダント)の生活リズムセンサー取扱事務の廃止及び障害者自立支援法の改正にともなう変更です。

◆早川町議会会則中の改正

住民自治の更なる充実のため会則の一部を改正するものです。

※一般質問については次号にて紹介いたします。

「山梨ことぶき勸学院」～平成25年度学生募集について～

山梨県の高齢者生涯学習機関である「山梨ことぶき勸学院」では、来年度の学生募集を行います。

- 入学案内・募集要項の配布 平成25年1月下旬から
(教育事務所や町の教育委員会などで配布予定)
- 出 願 受 付 平成25年2月1日から
(定員になり次第締め切りとなります)
- お問い合わせは……………山梨県教育庁社会教育課 電話 055-223-1772まで

集落の活性化に向けた取り組みが進んでいます!

上流研では、役場や県から委託を受けて、集落の活性化に向けた取り組みを進めています。今回は、その中から「集落の維持活性化に向けた総合的サポート事業」「空き家調査」で新しい動きが出てきたのでお伝えします。

■ 奈良田集落で取り組みが始まりました

これまで、古屋や保、黒桂で行ってきた集落の維持活性化に向けた取り組みが、今年度から新たに奈良田でも始まりました。この取り組みは、集落の「自分達の集落を活性化させたい」という想いを、どうしたら実現していけるか話し合い、行動に移していくものです。上流研では、話し合いが上手くまとまるようにお手伝いをしたり、他地域の事例を紹介したりします。また、行動に移す際にも集落だけで出来ない事があったら、どうしたら出来るようになるかを一緒に考えていきます。

奈良田には、これまで伝統文化の保存などを担ってきた白樺会があります。近年では、過疎高齢化の影響もあり、これまでのような活動がだんだんと出来なくなって来ました。そこで、これから白樺会を活性化させ、どうしたら伝統文化を後世まで残していけるかをみんなで考えていくことになりました。

まずは、現状や課題、将来像の聞き取り調査をし、それをみんなで共有することで、改めて白樺会の状況を見つめ直す事をしました。それを元に、活性化に向けた作戦を練り始めている所です。

今後も引き続き、集落の活性化を上流研と一緒に考えてみたいという集落を募集していきます。「集落でこんな事をしてみたい」「何から始めれば良いか分からない」など何でも結構ですので、ぜひご相談ください。

▶話し合いで
状況を見つめ直す



■ 空き家調査を進めています

現在、全町的な過疎高齢化が進んでいる中で、空き家を活用し移住者を受け入れていくことは、集落を活性化させる手段の一つだと考えています。これまでも、上流研で進めて来ましたが、上流研だけでは活用できる家を特定できず、また集落によっては移住者の受け入れが難しい所もあると思います。そこで、今回は、まず集落ごとに意見交換会を行い、集落の皆さんと移住者を受け入れるかどうかを考えることから始めました。現在、3つの集落で移住者を受け入れていくことが決定しています。

また、「どんな移住者が来るか分からなくて心配」という方もいると思いますが、今回の意見交換会では、「こんな移住者に来て欲しい」という条件も集落の皆さんと話し合いながら決めていきます。中には、「移住前に集落の行事に参加し、集落に馴染めそうな人だったら移住してもらおう」とことが決まった集落もあります。

空き家については、現在空いていても、盆や正月には帰って来て使う家が多く見受けられ、貸してもらえる家は限られてきます。そういった状況を踏まえ、集落の方と相談しながら交渉を進め、全体で4軒の物件が活用できそうだという事が分かりました。

これまで都川地区で行って来ましたが、これから何年かかけて全町的に進めていく予定です。皆さんの集落でもぜひ空き家の活用をご検討ください。

(研究員 鹿島健利)



▲意見交換会で空き家の状況をチェック



▲家の外観や内観を調査

◆取り組みに関するお問い合わせ・ご相談

NPO 法人日本上流文化圏研究所 担当：鹿島・佐藤 TEL 0556-45-2160

山梨県内の最低賃金が改正されました

- 山梨県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信、機械器具製造業最低賃金は、
1時間 798円 (効力発生日：平成24年12月28日)
- 山梨県自動車・同付属品製造業最低賃金は、
1時間 806円 (効力発生日：平成24年12月28日)
- 山梨県最低賃金は、
1時間 695円 (効力発生日：平成24年10月1日)

◎賃金引き上げに関する「業務改善助成金制度」のご活用を。詳しくは、鯉沢労働基準監督署 (0556-22-3181)、または山梨労働局賃金室 (055-225-2854) まで。



* 平成25年住宅・土地統計調査を実施します *

県では、平成25年10月1日現在で、住宅・土地統計調査を実施します。

調査は昭和23年から5年ごとに行われており、平成25年の調査で14回目となり、わが国における住宅および住宅以外で人が居住する建物に関する実態ならびに、これらに居住している世帯に関する実態を調査するもので、その現状と推移を全国および地域別に明らかにすることにより、住生活関連施策の基礎資料を得ることを目的としています。

また、調査に先立ち、2月1日現在で単位区設定の事務を行います。調査対象となりました地域を、指導員が巡回し、住宅などの確認を行います。

調査実施に当たり調査員が担当する調査区域を明確にし、調査の円滑な実施と、結果精度の向上を図るために実施するものです。

なお、10月の本調査は、全市町村の調査区を対象に実施しますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

◇問い合わせ先

県統計調査課 TEL 055-223-1345
役場総務課 TEL 0556-45-2511(代)

* 山梨県心身障害者自動車燃料費助成について *

山梨県では、以下の方を対象に自動車燃料費の助成を行います。本年度については、平成24年1月から12月(12ヵ月)を助成対象期間とします。

請求に必要な書類は、峡南保健福祉事務所、役場、社会福祉協議会、または峡南圏域相談支援センターの窓口にあります。また、峡南保健福祉事務所のホームページからダウンロードすることもできます。

請求には、領収書(請求者の氏名・販売店の印があるもの)または支払証明書が必要です。

◇助成対象者

自動車税または軽自動車税の減免を受けている者(申請済みの者)で、身体障害者手帳1級または2級の者、療育手帳Aの者、戦傷病者手帳特別項症、第1項症または第2項症に該当する者です。

◇受付日・会場(どの会場でも受付できます)

助成金の請求を次により受け付けますので、下記のいずれかの会場へ来場のうえ手続きをしてください。

- (1) 1月16日(水) 午前10時～午後3時
南部町 南部町活性化センター 1階 多目的ホール
- (2) 1月18日(金) 午前10時～午後3時
市川三郷町 市川三郷町役場 1階 大会議室
- (3) 1月22日(火) 午前10時～午後3時
身延町 中富すこやかセンター 1階 会議室
- (4) 1月25日(金) 午前10時～午後4時
富士川町 南巨摩合同庁舎 1階 小会議室

※上記受付会場に来られない場合には、平成25年1月16日(水)～平成25年2月8日(金)までの期間、峡南保健福祉事務所福祉課(南巨摩合同庁舎1階)でも受付を行います。受付時間は、午前9時～午後5時(最終期限の2月8日(金)は午後4時)までです。

◇問い合わせ先 峡南保健福祉事務所 福祉課
TEL 0556-22-8145 FAX 0556-22-8147

* 第5回早川町観光物産推奨品を募集します *

早川町観光協会と早川町商工会では、物産品の推奨を目的とした早川町観光物産品推奨審査委員会を設置しました。

物産品を推奨することにより、品質の向上と販売の促進、そして、早川町の観光PRと郷土意識の高揚を目的としています。

募 集 要 項

◇募集基準 ①対象者…早川町に居住、または事業所を置く個人、法人。

②対象…早川町内において、生産または加工された物とし、食品衛生法、意匠法、計量法、その他関係法令に違反しないもので、かつ、推奨審査委員会で承認を希望するもの。

◇審査基準 以下のいずれかの基準を充たしているもの
①伝統産業、地場産業とされているもの。
②早川町の歴史や文化などのイメージを表したもの。
③内容、品質ともに充実し、価格も適正なもの。季節商品も可。

◇申請料 無料

◇募集期間 平成25年2月1日～2月28日 午後3時(土・日・祝祭日を除く)

◇申請方法 申請書に必要事項を記入し、商品を添えて申請願います。ただし、食品等において賞味期限があるものは審査会直前に提出可。

◇問い合わせ先 早川町観光協会(早川町商工会内)
TEL 0556-45-2302
FAX 0556-45-2306

* 中央高校通信制生徒募集のご案内 *

通信制は、主に自宅学習によるレポート作成とスクーリングによって高等学校卒業の資格が得られる課程です。毎日登校する全日制・定時制とは学習形態が違い、自分のペースで学習を進めることができます。また、生涯学習の観点から特定の科目を選び、学習することもできます。

募集学科 普通科、衛生看護科

※衛生看護科は、甲府看護専門学校の准看護学科に合格または在籍の者

出願資格 (1)中学校を卒業した者、及び平成25年3月卒業見込みの者、または、高等学校を退学したが再入学を希望する者

(2)県内在住の者に限る(年齢制限はありません)

募集期間 第1期→3月4日(月)～5日(火)の各日
第2期→3月18日(月)～19日(火)の各日
第3期→3月26日(火)～28日(木)の各日
(いずれも午前9時から午後4時)

検査日程 第1期出願者対象 3月15日(金)
第2期出願者対象 3月23日(土)
第3期出願者対象 3月29日(金)

入学選抜 書類審査・作文・筆記試験及び面接に基づいて行う。

募集要綱・出願書類の問い合わせ先

山梨県立中央高等学校 通信制 甲府市飯田5-6-23
☎055-226-4411(代表) ☎055-226-4412(通信制直通)
中央高校(事務室)にて平成25年1月10日より配布予定ですが、校舎新築工事のため自動車の乗り入れができません。お問い合わせの上ご来校ください。

保健の窓



冬こそ歩こう！

寒い季節、外に出るのは勇気がいりますが、暖かい時間をみつけて「歩く」を楽しませんか。腕を振れば肩こり解消、空をおおげばストレス解消、工夫をすればより運動効果が高まります。

”歩く”

をステップアップ

(1) 姿勢を正しく
図1のように、姿勢を整えるだけで、使う筋肉が増えて、全身運動としての効果が高まります。ドローイン（きついズボンをはく時の様におなかを引っ込める）を取り入れれば、なお、効果的です。

(2) インターバル速歩

インターバル速歩とは、①息があがる程度の速歩を三分間、②呼吸を整えてリフレッシュす

るようにゆっくり歩きを三分間、

①②を交互に繰り返すものです。少し歩いて必ずウォーミングアップをしてから速歩をしましょう。速歩の三分間が正しい人は一分程度から始めましょう。

自分流

”歩き”

を見つげよう

(1) こまめに歩く派
・午前十分、午後十分に分けて時間をとる。
・駐車場で車を遠くに停める。
・昼休みに歩く。（近くの食堂へは徒歩で！）
・塾やスポーツ少年団等の送迎や付き添いの待ち時間を利用。

(2) まとめて歩く派

・ウォーキングマップやイベントを活用する。

図1 正しい姿勢

軽くあごを引き
20~30m先を見る

できる人は、
ドローインを！
（きついズボンをはく時のようにお腹を引っ込める）



肩の力を抜く

ひじは後ろに引く
イメージ

背筋を伸ばす

かかとから着地す

・日帰り温泉を拠点にして歩き、終了後に入浴。
・子どもつながり、飲み友達つながり等で仲間をつくり、アウトドアを楽しむ。

さあ、寒さで縮んだからだを伸ばして歩きましょう、からだの中からポカポカしてきますよ。

(上田美穂保健師)

町民文芸



俳句

俳句

— 早川町二十日会 —

(敬称略)

工事場の信号機減る師走かな	早川俊英
秋深し郵便局の貸眼鏡	大野正之
天高し鳴門の海は逆巻きて	川口 仁
川涸れて落葉の筋を残しけり	早川和子
母と子の頬を寄せ合ふ福寿草	望月昭枝
降るほどの銀杏落ち葉の古刹かな	望月眞智子
束の間の日差し届けり返り花	大野和子
枯芝に丸まり置かるゴムホース	望月和枝
山陰を閉ざして低き冬の山	柴田彩子
霜柱踏みつけつづく獣道	望月まつじ
飛行雲一直線に雪の峰	保坂紀恵
山茶花や鏝絵の寺に天女舞ふ	長谷川縫子
昭和の世丸ごと生きて年忘れ	望月あい子
落葉掃く媪に落葉散りかかる	小沢芳樹
短日やコトリと回覧板置かれ	上田美穂
霜月の霜たつぷりと杓子菜に	松永節子
枯葉舞ふ車道横切る子連れ猿	荒居花子
北からの便り根雪になりさうと	諏訪恭市